

# 愛知の土地改良

□ 第61回通常総会開催	2
□ 農業用排水機県管移管期成同盟会第58回通常総会開催	4
□ 愛知県農業用水小水力等発電推進協議会通常総会開催	4
□ 愛知県農地水多面的機能推進協議会幹事会開催	5
□ 愛知県農地水多面的機能推進協議会通常総会開催	5
□ 全国水土里ネット表彰式	6
□ 平成31年度愛知県予算	8
□ 研修会	9
□ あいち水土里情報システム利用団体説明会開催	11
□ 土地改良区の維持管理計画の変更手続が簡素化	12
□ 土地改良区体制強化事業情報	12
□ 平成31年度本会参与	13
□ 水土里ネット愛知人事異動	14
□ 新規採用職員紹介	15
□ 水土里ネット愛知事務局機構	16



**みどり**  
**水土里ネット愛知**  
発行/愛知県土地改良事業団体連合会  
名古屋市区栄生一丁目18番25号  
電話(052)651-3611(代)



# 第61回通常総会 開催

～提出議案原案通り議決される～

本会の第61回通常総会を3月22日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、大村秀章愛知県知事を始め、幸田淳東海農政局長、松川浩明愛知県議会議長、高桑敏直愛知県議会農林水産委員長ほか、国、県の関係者多数の来賓を迎え、会員130名余が出席して開催した。

総会は、小久保三夫副会長の開会のことばに始まり、中野治美会長の挨拶の後、土地改良功労者5名に対し大村愛知県知事より、また土地改良団体職員永年勤続者11名に対し中野会長より、表彰状と記念品が授与された。続いて来賓祝辞として大村愛知県知事、幸田東海農政局長、松川愛知県議会議長よりそれぞれ祝辞をいただき議事に入った。議長には、山田一己宮田用水土地改良区



中野会長挨拶

理事長が選任され、平成29年度事業報告並びに収支決算、平成31年度事業計画並びに収支予算等、提出議案はいずれも原案通り議決された。

また、監事1名の補欠選任が諮られ、近藤正俊氏（油ヶ渕悪水土地改良区理事長）が選任された。続いて県下の土地改良事業のより一層の推進を図るため、国及び県に対する要望決議を全会一致で採択し、最後に川上万一郎理事の閉会のことばで総会を終了した。



議長を務める山田理事長

## 愛知県知事表彰

所属・役職	氏名（敬称略）
犬山用水土地改良区副理事長	日比野 晃 三
五八悪水土地改良区理事	長谷川 公 雄
西之口土地改良区理事	竹 内 一
幸田土地改良区理事長 矢作南部土地改良区連合理事長	山 口 文 雄
松原用水土地改良区理事	鈴 木 志 郎
	以上5名



受賞者を代表して大村知事より表彰状を受け取る山口理事長

## 土地改良事業推進に関する要望決議

農業・農村では、本格的な人口減少社会の到来により、過疎化、高齢化、担い手不足等による農地の荒廃や、農業用水等の管理及び営農の継続への影響が懸念され、激変する国際情勢や経済対策などの課題が山積するなど、農業、農村を取り巻く環境は大きく変化しつつある。

こうした中、土地改良事業により生産性の高い優良農地と安定した農業用水を確保することは、我が国の農業の基礎を支え、競争力を高め、強い農業を実現するうえで、ますます重要となっている。

また、東日本大震災や各地で頻発する集中豪雨の猛威を目の当たりにし、本県においては、南海トラフ地震への対策や、平成十二年の東海豪雨を教訓とした排水対策など、地域の防災・減災対策を担い、強靱な県土づくりに資する土地改良事業に対し、県民の要望は一層高まっている。

加えて、土地改良区の組織・運営に関する改正土地改良法が成立したことにより、土地改良区は、農業・農村をめぐる情勢変化に対応し、これから新たな展開を目指して進んでいくことが求められている。

我々土地改良関係者は、貴重な資源である「水」と「土」を守り育み、地域の安全・安心を確保するため、土地改良事業が地域の合意に基づき、地域に密着した、真に必要な事業であることを強く訴えらるることに、「闘う土地改良」「土地改良は未来の礎」のスローガンの下、今後とも事業が着実に推進できるよう強く要望する。

### 記

- 一、土地改良事業は、農業の成長産業化に資するとともに、県民の命と暮らしを守り、地域全体の発展を支えていることから、国、県、市町村予算を積極的に確保し、国営事業、水資源機構営事業、県営・団体営事業を一体的に推進すること
- 一、土地改良法の一部改正に伴い、土地改良区の意向を十分に踏まえ、体制強化に向けた支援措置を講ずること
- 一、担い手への農業集積、生産コストの低減、高収益作物の生産等、農業の構造改革を推進すること
- 一、地域に密着し、よりきめ細かい農業農村整備を進めるため、地元負担の軽減及び採択要件の緩和を図り、単独県費補助事業を推進すること
- 一、貴重な地域資源である農地、農業用水を保全し、農業の持つ多面的機能の発揮に寄与する多面的機能支払事業に対し、必要な支援措置を講ずること
- 一、土地改良団体の体制強化と事業推進体制を一層整備すること
- 一、土地改良施設維持管理に対する財政支援を拡充・強化すること
- 一、農村の地域資源を活用した小水力発電など、再生可能エネルギーの利用の普及に取り組むこと

右決議する。

平成三十一年三月二十二日

愛知県土地改良事業団体連合会  
第六十一回 通常総会

## 愛知県土地改良事業団体連合会会長表彰

所 属	氏 名 (敬称略)
◆名古屋支会	
茶屋後土地改良区	村山 小百合
◆一宮支会	
入鹿用水土地改良区	生田 幹也
祖父江町土地改良区	渡邊 一
◆半田支会	
愛知用水土地改良区	石黒 進也
◆岡崎支会	
明治用水土地改良区	加藤 純也
明治用水土地改良区	稲垣 恵一
◆豊橋支会	
牟呂用水土地改良区	金子 辰矢
豊川総合用水土地改良区	古田 浩之
豊川総合用水土地改良区	鈴木 康高
◆愛知県土地改良事業団体連合会	
	内山 智会
	中野 拓也
	以上11名



受賞者を代表して中野会長より表彰状を受け取る生田幹也氏

# 農業用排水機県営移管期成同盟会 第58回通常総会 開催

2月22日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、農業用排水機県営移管期成同盟会の第58回通常総会が、来賓に勝又久幸農林基盤局長を始め、澤田清光整備課長及び各農林水産事務所長を迎え、会員多数出席のもと開催された。

総会は、川上万一郎副会長(矢作川南部土地改良区理事長)の開会のことばに始まり、浜田一徳会長(孫宝排水土地改良区理事長)の挨拶の後、農業用排水機技術者5名の永年勤続表彰を行い、浜田会長から感謝状と記念品が贈られた。

続いて議事に入り、議長には浜田会長が選任され、平成29年度事業報告・同収支決算承認、平成31年度事業計画・同会費の徴収基準・同収支予算について審議し、原案どおり可決承認された。



議長を務める浜田会長

議事終了後、勝又農林基盤局長から祝辞が述べられ、続いてご臨席いただいた来賓の紹介を行い、最後に伊藤幸伸副会長(田原市土地改良区理事長)の閉会のことばで総会の幕を閉じた。

## 永年勤続表彰受賞者

管内	所属団体	氏名(敬称略)
一宮	領内川用悪水土地改良区	都 築 好 一
	稲沢市日光川水系排水対策協議会	野 田 真 澄
	〃	山 岸 博 己
	〃	鶴 飼 邦 男
豊橋	田原市	井 垣 孝 一
計		5名

# 愛知県農業用水小水力等発電推進協議会通常総会 開催

2月13日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、愛知県農業用水小水力等発電推進協議会の通常総会が、来賓に野原弘彦東海農政局農村振興部長、渡辺博之水資源機構中部支社長ほか、東海農政局、水資源機構の関係者を迎え、会員61団体出席のもと開催された。

この協議会は、愛知県における農業用水を始めとする農業用施設を利用した小水力発電等を推進することにより、再生可能エネルギーの利用促進を図ると共に、土地改良関係団体の社会貢献及び経営基盤の強化に資することを目的として設立されており、103団体(市町、土地改良区、多面的機能支払交付金活動組織など)が加入している。

総会は、山本信介水土里ネット愛知専務理事の



中野会長による主催者挨拶

開会のことばに始まり、中野治美会長の主催者挨拶、大村愛知県知事の挨拶(勝又久幸愛知県農林基盤局長代読)、来賓祝辞として、野原農村振興部長より述べられた後、議事に入った。

付議された平成29年度事業報告、同収支決算

及び財産目録、協議会規約の改正はいずれも原案通り議決され、山本専務理事の閉会のことばで総会は終了した。

総会終了後、引き続き「小水力等発電導入技術力向上地方研修会」が行われた。(記事は9ページに記載)

## 愛知県農地水多面的機能推進協議会幹事会 開催

3月7日、愛知県土地改良会館6階第1研修室において「愛知県農地水多面的機能推進協議会幹事会」が開催された。

この協議会の会員は、愛知県並びに県内の多面的機能支払交付金事業を実施している市町村及び関係土地改良区等70会員で、県内の多面的機能支払交付金事業の推進活動を実施している。

今回の開催は、平成29年度の協議会事業、収支決算についての報告と活動組織等への推進活動を新年度早々から実施するため、平成31年度の協議会事業計画、収支予算を総会に諮るため開催したものである。

幹事会は、11幹事中10幹事の参加のもと開催され、下記協議事項が審議され、全議案承認された。



宮林農地環境対策監挨拶

### 記

- 提出議案** 第1号議案 平成30年度通常総会について  
第2号議案 平成30年度通常総会付議事項について

【幹事:愛知県、小牧市(欠席)、稲沢市、愛西市、常滑市、安城市、西尾市、豊田市、新城市、豊橋市、水土里ネット愛知】

## 愛知県農地水多面的機能推進協議会通常総会 開催

愛知県農地水多面的機能推進協議会は、多面的機能支払交付金事業を推進するにあたり、地域の推進体制として協議会会員や活動組織等に対する支援体制の拡充・強化を目指して活動してきた。

通常総会は3月27日、愛知県土地改良会館7階大会議室において45会員が出席して開催した。総会の開催にあたり、中野治美愛知県農地水多面的機能推進協議会長から「平成31年度より、一部制度の見直しが行われることとなり、会員や活動組織を対象とした説明会・研修会の開催、活動組織に対する指導など、事業を円滑に推進していくために、本協議会の役割が、ますます重要になってきている。また、地域の活動組織においても、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る



議長を務める中野会長

ため、農地、水路、農道等の地域資源の適切な保全管理や良好な景観の形成等、農村環境の保全に積極的に取り組んでいく必要がある。」と挨拶があった。

この後、中野会長を議長に、議事録署名者2名を

6ページへ続く

選任し議事に入った。提出した下記議案について、それぞれ上程され、ともに可決・決定された。

最後に、閉会のことばとして推進協議会副会長代理の宮林和男愛知県農地環境対策監から「今年度に活動期間の5年目を迎える活動組織は137組織あり、そのうち120組織が新年度も継続して

活動される。また、新年度は11組織が新規で立ち上がり、広域化も含めて414組織が活動予定である。今後も円滑に活動が継続されるよう、会員の皆様の本事業に対する更なるご理解とご協力をよろしくお願ひしたい。」と挨拶があり、通常総会を終了した。

## 記

- 提出議案**
- 第1号議案 平成29年度事業報告承認について
  - 第2号議案 平成29年度多面的機能支払推進交付金会計収支決算承認について
  - 第3号議案 愛知県農地水多面的機能推進協議会規約の改正について
  - 第4号議案 役員の選任について
  - 第5号議案 平成31年度事業計画について
  - 第6号議案 平成31年度多面的機能支払推進交付金会計収支予算について

# 全国水土里ネット表彰式 開催

3月26日、全国水土里ネット総会に引き続き、第60回土地改良功労者表彰、農業農村整備コンクール優良地区表彰及び21世紀土地改良区創造運動表彰が、東京都千代田区平河町シェンバツハ・サボーにおいて開催された。農林水産省からは、吉川貴盛農林水産大臣を始め、室本隆司農村振興局長ら幹部の方々、また、進藤金日子参議院議員並びに宮崎雅夫全国水土里ネット会長会議顧問が出席し、全国より受賞者をはじめ多数の関係者が参集した。

二階俊博全国水土里ネット会長は、受賞地域・受賞者に対し、「本日、表彰の栄に浴される方々は、それぞれの地域で長年に亘り農業農村の発展に日夜ご努力をいただき、多大な功績を残された方ばかりである。その豊富な経験・識見は、これからの我が国の農業農村を発展させていく上で、特に重要であり、貴重なものである」との賛辞を送り、「今後とも引き続き、土地改良事業の推進にご尽力いただきたい」とさらなる取り組みを求めた。

進藤参議院議員は、「私は、国政に参画して3年になろうとしており、戦う土地改良として二階会長のご指導の下、予算は徐々に回復してきた。今日、受賞されたみなさんのご功績に報いるために



二階全国水土里ネット会長挨拶

も、ぜひ一丸となってさらなる前進が重要であると考へている」と述べた。

全国水土里ネット会長会議顧問の宮崎氏は、「私は、土地改良は未来への礎だと伝えさせていただいている。全国各地を訪問するのも地球7周分の距離になろうとしているが、それぞれの地域にあった土地改良の展開の必要性を強く感じ、さらに進めるために、私もみなさんの期待に応えるよう全力を尽くしたいと思っている」と述べた。

農村振興局長表彰を行った後、参議院予算委員会に出席されてから会場にかけつけられた吉川農林水産大臣より挨拶があり、「農林水産省としては、農業の競争力強化と農村の国土強靱化を実現するため、農地の大区画化、汎用化、農業水利施



吉川農林水産大臣挨拶

設の長寿命化などを推進している。制度の面では、2年連続で土地改良法の改正を行い、土地改良区の体制強化を図るため、環境の整備を行った。さらに、昨年7月の豪雨災害の発生状況を踏まえ、農業用ため池の管理保全に関する法律案を今国会に提出しており、今後も現場の声に真摯に向き合い、攻めの農林水産業を展開していく」と決意を述べられた。

表彰式は、農林水産大臣表彰、農村振興局長表彰、全国水土里ネット会長表彰が行われ、優良土地改良区として、農林水産大臣表彰5地区、農村振興局長表彰2地区、全国水土里ネット会長表彰の



進藤参議院議員挨拶

金賞32地区、銀賞45地区、銅賞26地区、個人表彰114名に表彰状が贈られた。また、農業農村整備優良地区コンクール表彰では、農業振興部門において農林水産大臣表彰2地区、農村振興局長表彰4地区、全国水土里ネット会長表彰5地区、中山間地域等振興部門において農林水産大臣表彰2地区、農村振興局長表彰2地区、全国水土里ネット会長表彰1地区にそれぞれ表彰状が贈られた。

続いて21世紀土地改良区創造運動表彰が行われ、大賞1地区、部門賞3地区、さなえ賞1地区に表彰状が贈られた。

本県からの受賞者は次のとおり。



宮崎全国水土里ネット会長会議顧問挨拶



農林水産大臣表彰（牟呂用水土地改良区）

## 第60回土地改良功労者表彰 (敬称略)

### 【農林水産大臣表彰】

牟呂用水土地改良区

### 【団体表彰】

**金章** 豊橋開拓土地改良区

**銀章** 五八悪水土地改良区

**銀章** 矢作南部土地改良区連合

### 【個人表彰】

横江 好明(神守土地改良区 元理事長)

加藤 吉仁(水土里ネット愛知 事務局次長)

水谷 秀光(水土里ネット愛知 総務部長)



受賞の栄に浴された団体並びに個人の方々に心よりお慶び申し上げます。

# 土地改良関係予算総額は、453億円

愛知県では、2月25日から3月20日までの定例県議会において、一般会計2兆5124億5600万円、特別会計1兆3398億8318万円、企業会計3114億6196万円の平成31年度当初予算案が審議され、可決成立した。また、平成30年度補正予算についても審議され、その内、土地改良関係の補正予算12億3393万円が可決成立した。

この補正予算の内、公共事業においては、平成31年度へ繰り越され執行されることとなった。なお、土地改良関係の予算は次のとおり。

(千円)

平成31年度予算①			平成30年度 2月補正②	計(①+②)	平成30年度 当初予算	
区分	予算額	内 訳				
土地改良事業費	11,844,530	(1)公共事業	8,950,461	140,718	9,091,179	8,732,153
		ア 県営土地改良事業費	8,210,922	154,664	8,365,586	8,068,964
		(ア)かんがい排水事業費 4地区	214,536	0	214,536	557,581
		(イ)水環境整備事業費 11地区	575,641	△ 288	575,353	1,022,458
		(ウ)水質保全対策事業費 14地区	2,073,162	105,000	2,178,162	1,822,516
		(工)畑地帯総合土地改良事業費 1地区	131,691	0	131,691	169,932
		(オ)経営体育成基盤整備事業費 23地区	3,157,599	49,952	3,207,551	2,510,484
		(カ)広域営農団地農道整備事業費 2地区	955,867	0	955,867	903,758
		(キ)農地環境整備事業費 6地区	348,358	0	348,358	558,642
		(ク)農業水利施設保全対策事業費 15地区	754,068	0	754,068	523,593
		イ 団体営土地改良事業費	739,539	△ 13,946	725,593	663,189
		(ア)事業費補助金	716,389	△ 13,729	702,660	644,922
		a 農村振興総合整備事業費補助金	193,600	0	193,600	186,108
		b 農業集落排水事業費補助金	328,176	△ 960	327,216	176,896
		c 基盤整備促進事業費補助金	194,613	△ 12,769	181,844	281,918
		(イ)指導事務費	23,150	△ 217	22,933	18,267
		(2)単県事業	2,814,000	0	2,814,000	2,708,000
		ア 小規模かんがい排水事業費補助金	70,000	0	70,000	67,000
		イ 山村振興営農環境整備事業費補助金	66,000	0	66,000	63,000
		ウ 土地改良事業費補助金	1,678,000	0	1,678,000	1,578,000
		エ 災害関連緊急土地改良事業費補助金	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000
	(3)受託事業	41,520	—	41,520	—	
	土地改良受託事業費 1地区	41,520	—	41,520	—	
	(4)基幹水利施設技術指導事業費補助金	2,934	0	2,934	3,666	
	(5)中心経営体農地集積促進事業費補助金	35,615	0	35,615	25,019	
農地防災事業費	18,187,701	(1)公共事業	14,920,258	1,028,336	15,948,594	12,054,222
		県営農地防災事業費	14,920,258	1,028,336	15,948,594	12,054,222
		(ア)たん水防除事業費 43地区	5,532,345	596,000	6,128,345	4,151,647
		(イ)老朽ため池等整備事業費 8地区	398,275	0	398,275	149,215
		(ウ)用排水施設整備事業費 4地区	368,539	0	368,539	111,510
		(工)地盤沈下対策事業費 20地区	2,428,965	0	2,428,965	2,065,728
		(ホ)海岸整備事業費 7地区	1,555,661	142,336	1,697,997	1,528,474
		(カ)防災ダム事業費 42地区	1,211,826	290,000	1,501,826	1,312,720
		(キ)特定農業用管路特別対策事業費 16地区	1,844,818	0	1,844,818	1,901,209
		(ク)震災対策農業水利施設整備事業費 10地区	817,792	0	817,792	258,078
		(ケ)排水施設保全対策事業費 8地区	762,037	0	762,037	575,641
		(2)単県事業	3,267,443	0	3,267,443	3,116,166
		ア 緊急農地防災事業費	2,561,867	0	2,561,867	2,395,894
		(ア)排水施設整備事業費	2,255,319	0	2,255,319	2,143,541
		(イ)老朽ため池整備事業費	281,492	0	281,492	228,855
		(ウ)応急排水機整備事業費	25,056	0	25,056	23,498
		イ 緊急海岸整備事業費	198,000	0	198,000	235,500
		ウ 土地改良施設維持管理費	503,083	0	503,083	480,153
		(ア)海岸堤防維持管理費	13,083	0	13,083	13,153
		(イ)排水機維持管理費補助金	490,000	0	490,000	467,000
		エ 応急排水機管理費	4,493	0	4,493	4,619
土地改良諸費	5,589,841	(1)公共事業	1,143,876	0	1,143,876	1,054,555
		ア 県営土地改良諸事業費	789,117	0	789,117	951,615
		(ア)農村総合対策事業費 2地区	64,785	0	64,785	0
		(イ)土地改良施設耐震対策事業費 11地区	724,332	0	724,332	951,615
		イ 団体営土地改良諸事業費	354,759	0	354,759	102,940
		(ア)土地改良調査設計費補助金	147,759	0	147,759	102,940
		(イ)国営造成施設管理体制整備促進費補助金	207,000	0	207,000	—
		(2)直轄土地改良事業費負担金	2,224,013	104,058	2,328,071	2,413,360
		(3)矢作川水利水総合管理費	524,021	0	524,021	545,424
		(4)尾張西部排水施設管理費	103,215	0	103,215	105,408
		(5)土地改良計画調査費	4,406	0	4,406	4,295
		(6)中山間ふるさと・水と土保全基金利子収益積立金	116	0	116	118
		(7)中山間ふるさと・水と土保全対策事業費	8,763	0	8,763	8,625
		(8)農業農村多面的機能支払事業費	1,574,286	0	1,574,286	1,574,420
		ア 交付金	1,531,614	0	1,531,614	1,531,614
	イ 推進事業費	42,672	0	42,672	42,806	
	(9)農業農村整備事業国庫負担金返還金	7,145	0	7,145	—	
	土地改良指導費	—	—	—	122	
農業用水費	9,707,881	1 木曾川用水事業費	90,295	0	90,295	197,216
	2 豊川用水事業費	3,597,205	0	3,597,205	5,988,625	
	3 愛知用水事業費	6,020,381	0	6,020,381	5,676,540	
農林水産施設 災害復旧費	45,136	1 農地施設災害復旧費	45,136	△ 39,179	89,417	49,323
<b>総 額</b>	<b>45,375,089</b>		<b>45,375,089</b>	<b>1,233,933</b>	<b>46,692,482</b>	<b>44,257,257</b>

## ■ 水土里ネット役職員研修会

1月24日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、県内77の水土里ネットから役職員総勢111名の参加を得て水土里ネット役職員研修会を開催した。

はじめに山本信介専務理事より挨拶を行い、講師は下記カリキュラムにあるように東海農政局から迎え、水土里ネットをめぐる最近の情勢、改正土地改良法の推進についてご講義いただいた。続いて(株)NID・MIの長谷川貴宏氏、エイデイケイ富士システム(株)の佐々木純氏より各会社の複式簿記会計ソフトの説明を受けた。



東海農政局土地改良管理課 深見課長の講義



エイデイケイ富士システム(株) 佐々木様の講義  
[カリキュラム]



(株)NID・MI 長谷川様の講義

時間	研修内容	講師(敬称略)
10:30~10:40	開 会	水土里ネット愛知 専務理事 山本 信 介
10:40~11:10	水土里ネットをめぐる最近の情勢	東海農政局土地改良管理課 課 長 深見 宏
11:10~12:00	改正土地改良法の推進について	東海農政局土地改良管理課 課長補佐 鈴木 康 功
		東海農政局土地改良管理課 団体指導・資金係長 浦井 信 雄
13:00~14:20	全土連 複式簿記会計ソフトの説明 土地改良区からの事前質問への回答	(株)NID・MI ICTソリューション部 長谷川 貴 宏
14:30~15:50	ミラウド 複式簿記会計ソフトの説明 土地改良区からの事前質問への回答	エイデイケイ富士システム(株) 自主ビジネス推進課 部長補佐 佐々木 純
15:50~15:55	閉 会	水土里ネット愛知 事務局長 竹下 伸 二
16:05~16:30	会計ソフトの個別相談	

## ■ 小水力等発電導入技術力向上地方研修会

2月13日、愛知県土地改良会館7階大会議室において、愛知県農業用水小水力等発電推進協議会通常総会終了後、愛知県、市町村、水土里ネット等の職員64名の参加を得て、小水力等発電導入技術力向上地方研修会を開催した。

研修会は、これまでの「小水力等再生可能エネルギー導入支援事業」の制度改正がなされたことを受け、改正内容と今後の取扱いに加え、愛知県のこれまでの取組について説明を受けた。

[カリキュラム]



愛知県 佐藤主査による説明

研修内容	講師(敬称略)
農業用水を利用した小水力発電の制度改正と愛知県におけるこれまでの取組について	愛知県農林水産部農林基盤局 農地計画課主査 佐藤 幸紀

## ■ 愛知県多面的システム操作研修会

平成26年度に水土里情報システムを活用した多面的機能支払交付金を円滑に進めるための「愛知県多面的システム」を構築し、①各活動組織の面積管理 ②各活動組織の施設管理 ③耕作放棄地対策等に活用して、市町村が行う現地確認の執行や活動計画書等をスムーズに作成出来るシステムとなっており、毎年利用団体を対象とした操作研修会を開催している。

本年度は平成31年2月1日に愛知県土地改良会館6階第2研修室において開催しました。(参加10団体)

### 《研修会の内容》

- ①協定図面、促進計画区域図の印刷について
  - ・協定図面、促進計画区域図の印刷方法について説明した。
- ②現地確認端末(タブレット)による調査について
  - ・保全状況の確認をタブレットで行う操作につ

いて説明した。

- ③確認野帳の整理、写真の整理について
  - ・確認結果を簡単に整理できるツールの利用方法を説明した。
- ④データの更新・管理方法について
  - ・対象農地及び施設の更新方法について説明した。



## ■ 排水機管理担当者現地視察研修会

12月20日、岐阜県海津市の高須輪中土地改良区が管理する大江排水機場、中央管理センター、馬目揚水機場と愛知県東海市の新日鐵住金(株)名古屋製鉄所において開催した。

この研修会は、排水機管理担当者の管理技術の向上及び管理意識の高揚を図るために開催したもので、参加者は、市町村・水土里ネット等の役職員や運転管理者60名。



中央管理センター



新日鐵住金



大江排水機場



馬目揚水機場

## ■ 適正化事業加入団体现地研修会

12月13日、三重県伊勢市の伊勢市役所が管理する楠部第二排水機場、楠部東排水機場において開催した。

この研修会は、土地改良施設の適切な維持管理

と適正化事業の円滑な推進を図ることを目的に毎年実施しているもので、参加者は、市町村・水土里ネットの職員49名。



楠部東排水機場



楠部第2排水機場

## あいち水土里情報システム利用団体説明会 開催

水土里情報システムは、平成23年度の運営開始から7年が経過し、現在65団体が利活用されている。本会では毎年、利用団体を対象とした説明会を開催しており、3月11日、愛知県土地改良会館6階第1会議室において開催し、平成30年度の運営報告及びシステムの利用促進について説明を行った。

### 《説明会の内容》

- ①水土里情報システム運営報告について
- ②水土里情報システムの利用促進について
  - ・事前に実施したアンケート調査の結果及び今後の対応について説明した。
- ③その他
  - ・プラットフォームデータの紹介をした。



# 土地改良区の維持管理計画の変更手続が簡素化されます。

農林水産省では、維持管理計画の変更手続の合理化を図る観点から、平成31年4月1日以降、土地改良区の組合員の同意省略の範囲を見直すこととしております。

これにより、土地改良区は、施行地域を変更する場合を除き、維持管理計画書の変更について組合員の同意徴集手続を省略することが可能となります。

今後、土地改良区において、維持管理計画の変更手続が適切に行われるよう取組をお願いします。

平成31年2月  
東海農政局 土地改良管理課

## 維持管理計画の変更手続の見直し（同意省略の拡大）について

### 1 改正のポイント

維持管理計画の変更手続の合理化を図る観点から、土地改良区の維持管理計画の変更手続については、施行地域を変更する場合を除き、組合員の同意手続を省略し、総会又は総代会の議決により、都道府県知事の認可を受けることができるようにします。

### 2 改正の背景

土地改良区が維持管理計画の重要な部分を変更する場合には、組合員の2/3以上の同意を得る必要がありました。しかし、土地改良区

の場合は、維持管理に関しては、総会又は総代会の議決を経ることで、直接又は間接に組合員の同意を得ていることから、組合員の意思確認手続が二重となっていました。

このため、土地改良区の維持管理計画の変更手続の合理化を図る観点から、維持管理計画を変更する場合（施行地域を変更する場合を除く。）に必要とされていた組合員の同意手続を省略できるよう省令等の改正を行います。

### 3 改正のスケジュール

平成31年4月1日施行予定

## 土地改良区体制強化事業情報

### ▶ 農業基盤整備資金の金利のご案内

平成31年3月20日現在の日本政策金融公庫の農業基盤整備資金の貸付金利は次のとおりです。金利は金融情勢により変動します。

最新の金利は名古屋支店農林水産事業農業食品第二課（TEL052-582-0745）にお問い合わせください。

区 分	利率一覧（平成31年3月20日現在）				
	借入期間にかかわらず	融資期間別（一例）			
		5年	10年	15年	20年
県営補助残	0.35%	—	—	—	—
団体営補助残	0.20%	—	—	—	—
非 補 助	0.20%	—	—	—	—
災 害 復 旧	—	0.16%	0.16%	0.18%	0.20%

### ▶ 土地改良施設の診断・管理指導実績 平成30年度の診断・管理指導は、次のとおりです。

診断・管理指導土地改良区等数			診断・管理指導施設数							指 導 延 日 数
土地改良区	市町村	計	頭首工	排水機	揚水機	水路	樋水門	ため池	計	
25	23	48	8箇所	24箇所	16箇所	36箇所	1箇所	7箇所	92箇所	174日

### ▶ 土地改良事業に関する相談業務

土地改良事業に関する相談、土地改良区組織運営上の相談等を随時受け付けております。

また、令和元年度の土地改良法律相談予定日は、次のとおりです。

詳細は、計画課または関係支会にお問い合わせください。

**相談日** ▶ 令和元年6月6日（木）、9月6日（金）、12月6日（金）、令和2年3月6日（金）

**場 所** ▶ 愛知県土地改良会館 **相談員** ▶ 弁護士 大場 民男 **相談依頼者** ▶ 愛知県、市町村、土地改良区（連合）

## 平成31年度 本会参与

愛知県農林水産部門の組織再編・人事異動に伴い、  
平成31年度の本会参与に次の方々にご就任いただきました。

(敬称略)

愛知県農林基盤局長	水野 康弘
愛知県農林基盤局農地部長	宮林 和男
愛知県農地部農林総務課長	長田 敦司
愛知県農地部農地計画課長	田中 宏明
愛知県農地部農地整備課長	高木 浩孝
愛知県尾張農林水産事務所長	澁木 秀数
愛知県尾張農林水産事務所一宮支所長	杉本 哲史
愛知県海部農林水産事務所長	津田 新太
愛知県知多農林水産事務所長	尾畑 厚志
愛知県西三河農林水産事務所長	仲井 靖
愛知県西三河農林水産事務所幡豆農地整備出張所長	井本 貴久
愛知県豊田加茂農林水産事務所長	兼原 研治
愛知県新城設楽農林水産事務所長	前田 徹
愛知県東三河農林水産事務所長	澤田 清光

水土里ネット愛知の会員数 平成31年4月1日  
会員(市町村54、土地改良区101、土地改良区連合3)

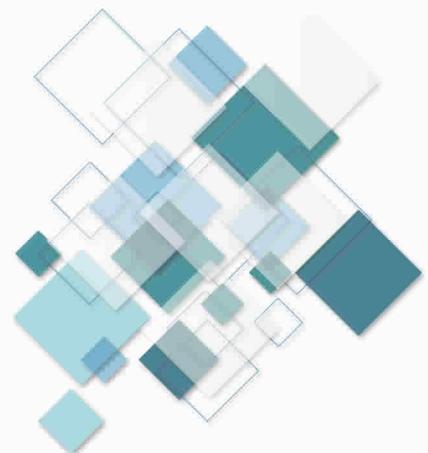
\*解散による脱退会員なし

3月31日付

定年退職	加藤吉仁	水谷秀光
	伊藤守	坂野順子
	小池義夫	山本一彦
	樋口利彦	

4月1日付

新	氏名	旧
総務部長	竹田裕司	総務部総務課長
事業部長	異相啓一	事業部長(兼)整備課長
事業部計画課長	佐藤広尚	事業部計画課室長(兼) 計画課長補佐
総務部総務課長	三世達矢	総務部総務課主幹(兼) 事業部計画課長補佐
事業部整備課長	塚本成晃	事業部整備課主幹(兼) 整備課長補佐
事業部施設管理課長	磯谷亮輔	事業部施設管理課主幹
事業部計画課長補佐	大谷永一郎	事業部計画課係長
事業部計画課長補佐	西野純功	事業部計画課係長
事業部整備課長補佐	松浦輝道	事業部計画課係長
事業部整備課長補佐	大塚淳	事業部整備課係長
事業部整備課係長	岸岡俊博	事業部整備課主査
事業部整備課係長	大久保徳之	事業部整備課主査
総務部総務課主事(新規採用)	大塚愛加	
事業部計画課技師(新規採用)	大宮健聖	
事業部計画課技師(新規採用)	日比野大作	
事業部整備課技師(新規採用)	近藤佑哉	
事業部整備課技師(新規採用)	森井隆文	
事業部施設管理課技師(新規採用)	光田旭宏	



## 新規採用職員紹介



大塚愛加

こんにちは、今年度より水土里ネット愛知に新規採用されました大塚愛加です。

大学では、栄養学を専攻し、管理栄養士の免許を取得するために日々学んできました。今まで農業土木に関わることはありませんでした

が、就職を機に農業土木に関わる仕事の重要性を知ることができました。日々学ぶ気持ちを忘れず、いち早く多くの仕事を覚え、役に立てればと思っております。

まだまだ未熟者ですが頑張りますので、よろしくお願い致します。



日比野大作

今年度より水土里ネット愛知に新規採用されました日比野大作と申します。大学では総合政策学を専攻し、地域経済や地域活性化、まちづくりなどを学んできました。

土地改良事業については分からないことばかりですが、一日でも早く多くの仕事を覚え、水土里ネット愛知の一員として役に立てるよう精一杯頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。



近藤佑哉

この度、水土里ネット愛知に新規採用されました近藤佑哉と申します。

事業部の整備課に配属となり、日々自分の知らない知識や新しいものの見方を得ることが出来て、充実した日々を送っています。

とは言え、初めてのことばかりで、不安に感じることや先輩方のお手を煩わせる場面も多いので、少しでも早く仕事を覚え、皆様のお役に立てられるよう精進したいと考えております。よろしくお願い致します。



大宮健聖

皆さん、はじめまして。今年度より水土里ネット愛知に新規採用されました大宮健聖です。就職活動を始めたころに農業土木という分野を知り、調べていくうちに農業土木がとても重要な役割を担っているのだと感じま

した。

まだ、右も左もわからないという状態ですが、水土里ネット愛知の一員として皆様とともにお仕事ができるということに誇りを持ち、皆様のお役に立てるように日々精進し尽力していきます。よろしくお願い致します。



森井隆文

はじめまして。今年度より水土里ネット愛知に新規採用されました森井隆文です。

大学では農業土木分野を専攻し、講義やインターンシップなどを通じて、食糧生産の土台となっている土地改良事業という仕事の重要

性を強く実感しました。

まだまだ分からないことばかりですが、早く仕事を覚えて、より深くこの仕事に携わっていけるよう精一杯努力していこうと思っております。よろしくお願い致します。



光田旭宏

はじめまして。今年度より水土里ネット愛知に新規採用されました光田旭宏です。

大学では悪臭対策や、おいの測定方法などのおいに関する分野を学んできました。農業土木という分野は、就職をするまで深く関わ

ったことがないため、分からないことも多いのですが、日本の農業を支える重要な仕事なのだと感じています。

今後も、少しでも早く仕事を覚えることができるように努力を重ねてまいりますのでよろしくお願い致します。

会長 中野 治美  
専務理事 山本 信介  
事務局長 竹下 伸二

総務部長 竹田 裕司  
事業部長 異相 啓一

総務課長 三世 達矢

計画課長 佐藤 広尚

管理監 長坂 紀  
(事務局事務推進(受託事務調整含む)・集積(中間管理機構)・専門技術者担当)

調査官(換地) 宇佐美 忍

専門監 鈴木 敏生  
(多面的推進交付金担当)

調査官(水土里) 村上 義邦

整備課長 塚本 成晃

指導監 鈴木 啓之  
(内部検査、測量設計施工管理担当)

推進監 横井 弘忠  
(受託業務調整・管理、集排業務担当)

施設管理課長 磯谷 亮輔

調整監 近藤 博  
(適正化・施設管理担当)

名古屋支会事務長 水野 浩

一宮支会事務長 桑山 豊

海部支会事務長 池田 仁

半田支会事務長 小笠原 和彦

岡崎支会事務長 平野 隆浩

幡豆支会事務長 酒井 貴志

豊田支会事務長 山本 一彦

豊橋支会事務長 戸鹿島 芳三

# みどり 水土里ネット愛知 事務局機構

事務局職員数70名 平成31年4月1日



みどりくん

さなえちゃん

## みどり 水土里ネット愛知

愛知県土地改良事業団体連合会  
〒451-0052 名古屋市西区栄生一丁目18番25号  
<http://www.aichi-doren.or.jp>  
E-mail:midori-net@aichi-doren.or.jp

### 総務部

● 総務課 052-551-3611 (FAX052-551-3630)

### 事業部

● 計画課 052-551-3614・3618・3620・3621・3623 (FAX052-551-3631)

● 整備課 052-551-3622・3626・3639 (FAX052-551-3632)

● 施設管理課 052-551-3637・3638 (FAX052-551-3634)

